

## High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い -- タグジャンプ機能について --

統合化開発環境High-performance Embedded Workshopの使用上の注意事項を連絡します。

- ビルドエラーメッセージのタグジャンプ機能についての注意事項

### 1. 該当製品

- (1) 2003年9月1日リリースの  
M3T-NC30WA V.5.20 Release1にバンドルされている  
High-performance Embedded Workshop Version 3.01 (release 1)
- (2) 2003年9月1日リリースの  
R8C/Tiny 専用無償版 Cコンパイラ(M3T-NC30WA V.5.20 Release1)にバンドルされている  
High-performance Embedded Workshop Version 3.01(release 1)
- (3) 2003年11月16日リリースの  
M3T-CC32R V.4.20 Release1にバンドルされている  
High-performance Embedded Workshop Version 3.0.02 (release 5)
- (4) 2004年3月16日リリースの  
M3T-NC308WA V.5.20 Release1にバンドルされている  
High-performance Embedded Workshop Version 3.0.06 (release 2)
- (5) 2004年3月16日リリースの  
M3T-NC30WA V.5.30 Release1にバンドルされている  
High-performance Embedded Workshop Version 3.0.06 (release 2)
- (6) 上記(1)または(3)からアップデートによりアップデートされた  
High-performance Embedded Workshop Version 3.0.02 (release 5),  
High-performance Embedded Workshop Version 3.0.05 (release 1), および  
High-performance Embedded Workshop Version 3.0.06 (release 2)

## 2. 内容

以下の条件を満たす場合、ビルドエラーとしてアウトプットウィンドウに表示されるエラーまたはウォーニング情報をダブルクリックしても、タグジャンプができません。また、このビルドエラーはビルド終了時に表示されるエラーおよびウォーニング数にカウントされません。

## 3. 条件

以下に示す記述に間違いがあった場合のアセンブラエラーまたはウォーニング

- (1) #pragma ASMと#pragma ENDASMには含まれた領域のアセンブリ言語記述
- (2) #pragma \_\_ASMMACRO
- (3) asm関数内のアセンブリ言語記述 (asm(""))のダブルクォーテーション内の記述)

## 4. 回避策

アセンブラにより出力されたエラーやウォーニングについては、エディット画面か外部エディタで、エラーメッセージに示されているソースファイルを開いて修正してください。

## 5. 恒久対策

本内容は、次期バージョンアップの際に改修する予定です。

---

### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。